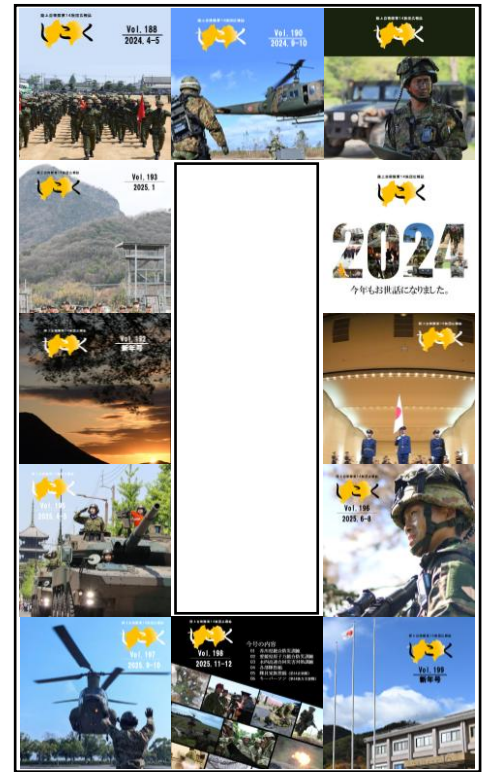




Vol. 200

2026. 1



## 第14旅団広報誌「しこく」創刊200号記念

### 今号の内容

- 01 各部隊投稿（年始行事）
- 02 令和八年 年男・年女の抱負
- 03 二十歳を迎えての抱負
- 04 第14旅団広報誌「しこく」200号記念 特別企画
- 05 07南海レスキュー

# 各部隊投稿 (年始行事)

01 各部隊投稿(年始行事)

## 第14旅団司令部 (旅団長 陸将補 仲西勝典)

「だるまの目入れ」



「安全祈願」

## 第14旅団司令部付隊 (隊長 玉置徳和 3等陸佐)



「香色山登頂」



## 第15即応機動連隊 (連隊長 柿内慎治 1等陸佐) 「連隊朝礼」



### 第50普通科連隊 (連隊長 水関謙作 1等陸)



「人文字『50』」



「年始安全祈願」

### 第14高射特科隊 (隊長 岩月賢二 2等陸佐) 「即応資材の点検」



第14偵察隊  
(隊長 神品秀雄 2等陸佐)  
「10km走」

### 第14情報隊 (隊長 濱田安彦 2等陸佐) 「体力錬成」





## 第14飛行隊

(隊長 斎藤翔平 2等陸佐)

「お雑煮・お汁粉の炊き出し」

「我拝師山登頂」



## 第14後方支援隊

(隊長 渡邊修 1等陸佐)



「香色山登頂」

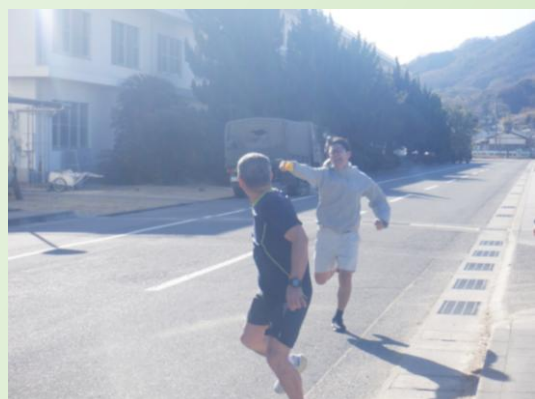


「74式特大型トラックによる書初め」

## 第14特殊武器防護隊

(隊長 松田秀司 3等陸佐)

「駅伝大会」



## 第14施設隊 (隊長 山北幸太郎 2等陸佐) 「行進訓練」



## 第14通信隊 (隊長 脇田祐一郎 2等陸佐)



「隊長・副隊長・各小隊長・先任上級曹長・昇任者による抱負発表」



## 第14音楽隊 (隊長 平林誠 1等陸尉) 「新春合奏始め」





2026



## 「午年」生まれの年男・年女の隊員たちの抱負



明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私は今年で四回目の年男を迎え、自衛官としては、三十二年目となる年を迎えました。年を重ねた数だけ、自衛官としても数々の経験を積ませていただき、自称ではありますが自分が為すべき事が少しは見えてきたと感じているところです。今年は、現状に甘んじることなく馬車馬の如く、働いて、働いて、働いて、これまで以上に日本そして自衛隊へ貢献できるよう努力して参ります。

はなはだ簡単ではありますが、以上を年男の抱負とさせていただきます。(ヒヒーン)

**第14偵察隊 隊長 神品2佐**

午年で年女となる今年は、目標に向かって勢いよく駆け上がる飛躍の年にします。自衛官としてまだ二年目ですが、この短期間で培った忍耐力・協調性・責任感はこのからの人生の土台です。この貴重な経験を大切にしつつ、これからは家族との時間を何よりも大切にする生活へと気持ちを切り替えたいです。

仕事と家庭のバランスを取りながら、一つ一つの役割に真撃に向き合います。感謝の気持ちを忘れず、周囲に支えられながら、公私ともに成長していく年にします。この午年のエネルギーを力に変え、大切な家族を守り、共に成長していきます。

**第15即応機動連隊 武田1士**



年男の今年は、自分自身が大きく飛躍できる一年にしたいと思っています。これまで積み重ねてきたことをしっかり土台にしつつ、新しいことにも前向きに取り組み、成長を実感できる日々していきたいです。周りの皆さんにも力を借りながら、気持ちよく仕事に向き合えるよう頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

**第14特殊武器防護隊 沖本3曹**



昨年の8月に人生初、四国に上陸致しました。初めての管外異動、営外での生活など、この歳にして初めてのことだらけの経験をさせていただきました。今年は年女ということもあり、馬のように勢いよく駆け抜けて参ります！

### 第14音楽隊 石塚3曹

生涯の年男、4回のうち3回を自衛官として迎えました。前回は異動による単身赴任を経験しました。今回、自衛官として最後の年男もきっと何かしらの環境の変化があるのでは、と感じております。

ここ最近の自分をかえりみると、「安定」「リスク回避」という行動が多かった気がします。若いころはもっと失敗を恐れずに動いていたと思うことから、「挑戦」することを抱負とするも、年相応の経年劣化と付き合いながら任務に邁進していきたいと思えます。

### 第14後方支援隊 西本2尉



私は今年、年女を迎えます。千支が一周し自分自身の節目となるこの年に、改めて自衛官としての姿勢や将来の目標を見つめ直す機会を得ました。この1年の目標は、航空機の整備員として「初心にかえること」と「挑戦し続ける」の二つです。基本に立ち返り丁寧にかつ確実な作業の実施を心掛けていきます。

さらに飛行隊長の要望事項である「和衷協同」を意識し、声掛けや確認を徹底しながら安全で質の高い整備を目指します。年女として迎える今年を、自分をさらに成長させる1年と捉えて信頼される自衛官を目指していきます。

### 第14飛行隊 南士長



明けましておめでとうございます。今年で3回目の年男を無事に迎えることが出来ました。これからも第50普通科連隊の皆様への感謝を忘れずに精一杯頑張ります。今年は馬が疾走するが如く力強く目標に向かって突き進み、勢い良く駆け上がり物事がうまくいくように馬車馬が如く仕事に邁進していきます。

### 第50普通科連隊 土本2曹





明けましておめでとうございます。今年で36歳になり、3回目の年男を迎えることになりました。

今年の抱負は、『仕事』『家庭』『趣味』を並立することです。午年にあやかり、仕事では訓練陸曹として日々の業務をウマク遂行し、家庭では父親として積極的に家事・子育てに取り組み、趣味の野球ではスピード感・馬力あるプレーができるような年にしたいと思います。

最後に、日ごろから支えてくれた方々に感謝し、日々精進していきますので、本年もよろしくお願いいたします。

**第14情報隊 矢野 2曹**

あけましておめでとうございます。今年、私は人生で2度目の年女を迎えることとなり、1つの節目として気持ちを新たにしております。

これまで訓練や業務に日々励むことができていたのも、第14通信隊の皆様のおかげと深く感謝しております。隊員としてまだまだ未熟な点がありますが、これまでの経験を糧に更なる成長を目指していきたいと思います。感謝の気持ちを忘れず、部隊に貢献できるようより一層精進していきたいと思います。

本年もご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

**第14通信隊 田中士長**



明けましておめでとうございます。

私は今年で3度目の年男を迎えます。

昨年は転属を経験し第14旅団司令部第3部防衛班で勤務することとなり職務の変更と家族の不幸、あらたな生活環境への適応など、挑戦の連続でした。

職務においても私生活においても喜怒哀楽とともに多くの困難を乗り越え家族・上司・同僚に支えられ、知識と経験を蓄積し自身の成長に繋げることができた1年でした。

今年は「飛躍」の年にしたいと考えています。

これまで勤務していた部隊を離れ、新たな部隊、新たな生活環境に感謝し、周囲の人々に支えられて今の自分があり、子供の成長を感謝し、初心の気持ちを忘れずに引き続き「謙虚」な心構えて頑張りたいと思います。また、これまで自分を支えてくれた妻・子供・親族・上司・同僚への感謝をしながら、日々成長し飛躍していきたいと考えています。



**第14旅団司令部付隊 平田 2曹**

「午年」生まれの年男・年女の隊員たちの抱負



2026





二十歳という大きな節目を迎えることができ私自身大変嬉しく思います。こうして二十歳を迎えることが出来るのも今まで育ててくれた両親、自衛官として遅く育ててくれた諸先輩方のお陰だと深く感謝しています。これからは、人間として一社会人として、責任と自覚を持った行動と、今までお世話になった方々への恩返しをしていきたいです。

最後に、お父さんお母さん二人が誇りに思えるよう精一杯努力していくので見守ってください。

#### 第14高射特科隊 永易士長

私は二十歳になり、二つの目標を立てました。

一つ目は機動戦闘車の操縦資格である『初級機甲』を取得する事です。記念行事や広報活動に操縦手として参加し、少しでも多くの人に機動戦闘車の恰好良さを知ってもらいたいです。そして、女性でも機動戦闘車という戦闘車両の操縦ができることや、戦闘職種でも女性は活躍できるということも知ってもらいたいです。そのためにも『初級機甲』を取得して、広報活動に積極的に参加することで、自衛隊の魅力を伝えられることに貢献できればと思います。

二つ目は皆に求められる陸士になる事です。機動戦闘車隊本部付隊は陸士が二名と少ないですが、私は一月一日付で陸士長に昇任し、本部付隊の陸士の先任となります。そのため模範となる行動を示せるよう心掛けていきます。具体的にはしっかりと返事をする、積極的に挨拶する、何事にも率先して動く等、基本基礎を徹底していきます。大変な力仕事でもどんなに小さな業務でも一所懸命に取り組んで、少しでも部隊に貢献できるよう頑張っていきます。

まだまだ自衛官として未熟者ですが、周りの方々に色々と助けていただいてここまで成長できました。今後はこれらの目標を達成して部隊に貢献できる隊員になれるよう、頑張っていこうと思います。

#### 第15即応機動連隊 秋山士長



## 二十歳を迎えての抱負



私の二十歳の抱負は、自覚と責任を持ち、失敗する事に臆さずに様々な事に挑戦し、信頼される陸曹になれるよう陸曹候補生試験に合格し、今まで以上に努力して経験を積んで成長していきたいです。そして両親や家族など多くの方々に支えられ、今日を迎えられました。感謝の気持ちを忘れず毎日を大切に過ごしていきたいです。

#### 第50普通科連隊 小森1士

人生の節目である二十歳を迎えるにあたって、これまで支えてくれた人に感謝の気持ちを行動で返すにはどうすればいいかを考えたところ、「信頼される人」になりたいと思いました。信頼されるには、当たり前のことを当たり前にする、言動が一致させることが大切だと思います。私は、大人への第一歩として、これを徹底していきたいです。

また、言動を一致させることは、自分の夢を叶えることにも繋がると思います。将来の夢に向かって一つ一つ着実に行動していき、新しいことにも失敗を恐れず挑戦し、自分の可能性を広げていきたいです。

#### 第14施設隊 横内士長



# 陸上自衛隊 第14旅団広報誌



## 200号を支える広報担当者13人の声

本特集は、第14旅団広報誌「しこく」が200号を迎えるにあたり  
広報活動を支える各部隊の担当者に、誌面づくりへの情熱と今後の意気込みを語っていただきました！



### 第15 即応機動連隊

担当者：林 3曹

趣味：筋トレ  
アニメ・ゲーム



記事を書くときは、自衛隊に親しみを持ってもらえるよう心掛けています。

時代のトレンドにアンテナを張って、第15 即応機動連隊の隊員と装備品をさらにかっこよく、そして親しみやすく見せていきたいです！



### 第50 普通科連隊

担当者：都築 3曹

趣味：電子工作  
プラモデル



広報陸曹に上番してもうすぐ1年になります。最初は不安で、初めての仕事ばかりで戸惑うことが多かったですが、周りの方々にご指導いただき成長することができました。

これからも第50 普通科連隊の情報を発信していきます。



### 第14 後方支援隊

担当者：大嶋 3曹

趣味：神社巡り・占い



広報誌を通して、部隊の日常や仲間の思いが伝わるような紙面づくりを大切にしています。小さな出来事も丁寧に形にして読む人が少しでも元気になれるような広報誌を目指します。これからも第14 後方支援隊の隊員の士気高揚及び団結の強化に寄与できるような発信を続けていきたいと思えます。



### 第14 偵察隊

担当者：岸田 3曹

趣味：自衛隊体操



シャッターを切る一瞬一瞬に、被写体の持つ真の魅力や物語を凝縮するという信念を、今後も徹底して追及してまいります。技術の進化に遅れることなく、常に新しい機材や撮影技法への挑戦を続け、これまで以上に視覚的感動を与える作品を創出することが目標です。既存の枠を超え、未開拓の分野にも積極的に飛び込み、表現者としてさらなる高みを目指します。



### 第14 情報隊

担当者：高橋 3曹

趣味：野球観戦



日々の活動や訓練をより多くの方に知っていただけるよう、分かりやすく魅力的な記事を作れるよう心掛けています。

第14 情報隊で活躍している隊員や、部隊の要となる無人偵察機についても、もっと知っていただけるよう、今後もより一層良い記事を作成して参ります！



### 第14 高射特科隊

担当者：岩崎 2曹

趣味：躍動感あふれる写真撮影  
(目標)



第14 旅団広報誌「しこく」200号の発行、誠におめでとうございます。

これからも部隊の訓練や行事等の成果をわかりやすく、丁寧に発信していきますので引き続き第14 高射特科隊を宜しく願います。



**第14飛行隊**  
 担当者：内田3曹  
 趣味：ゲームの達人



自衛隊の活動に深く関心を持った方が多いと肌で感じており広報担当者の一人として責任を感じます。「しこく」への寄稿を通して第14飛行隊の魅力をタイミングよく発信できるように心掛けています。まだまだ不慣れな点もありますが、第14飛行隊の広報担当としてこれからも魅力ある発信が出来るよう、またXのフォロワー数800人を目標として精進してまいります。



**第14施設隊**  
 担当者：鼻知場1曹  
 趣味：鉄道模型収集



駐屯地広報誌『勇施』の編纂を担当し『地域と密着』し、『地域とともに』をモットーとした広報誌作成を心掛けております。

これからも、駐屯地広報として徳島駐屯地に職場体験や駐屯地の見学に来ていただいた方たち、また、地域の方たちにとって、頼られる存在であること、「徳島駐屯地に来てよかった」と思われるような広報活動に取り組んでいきたいと思っております。



**第14通信隊**  
 担当者：橋本3曹  
 趣味：フットサル  
 ボーリング



部隊の行動と隊員の活動状況をご愛読いただいている皆様に少しでも分かりやすく伝えられるよう広報誌づくりに取り組んでいます。

今後も、通信隊・隊員の魅力及び各種活動状況をさらに分かりやすく発信し、親しみやすく読みやすい記事作りに努めていきます。



**第14特殊武器防護隊**  
 担当者：清水士長  
 趣味：バイクで色々なところを走り回ること



第14特殊武器防護隊の活動内容を発信して、部隊の魅力より知ってもらい、第14特殊武器防護隊だけでなく化学科という職種にも興味をもつような記事を頑張っつけていきたい！！！！



**第14司令部付隊**  
 担当者：副島曹長  
 趣味：スキー  
 スケート



第14旅団司令部付隊の仕事っぷりや隊員の気持ち、特に司令部に貢献する付隊隊員の気持ちが「にじみ出る」様な記事と写真を載せようと毎号、毎号意気込んでます。狭い歩幅ながら、一歩ずつ、旅団のスポークスマンだったらどう考えるだろう？と良い紙面になる様に努力していきます。



**第14音楽隊**  
 担当者：藤田3曹  
 趣味：YouTube配信  
 カメラ・ゲーム  
 レゴ・映画・漫画



広報紙「しこく」は、旅団と地域の皆様をつなぐ大切な架け橋だと感じています。

音楽隊は日ごろの演奏活動を通じて地域に寄り添った広報を行っていますが、「しこく」では演奏とは異なる形で、より多くの方々に旅団の魅力を届けたいと思っています。

これからも心を込めて発信していきます。



**第14旅団広報**  
 担当者：新谷3曹  
 趣味：よさこい

旅団広報誌「しこく」は、多くの隊員、そして地域の皆様に支えられ、200号を迎えることができました。創刊以来、第14旅団の活動を刻んできた歴史の重みを、編集に携わる者として改めて実感しています。

誌面づくりでは、各部隊の記事が的確に伝わるレイアウトになるよう、写真や見出しの配置を工夫し、見やすい誌面構成を心がけています。また、訓練や任務で見せる力強かつこい姿だけでなく、その裏で努力を重ねる隊員の姿にも光を当てて「自衛官」の魅力を感じれる広報誌を目指しています。

手に取った方が次号も楽しみにしていただけるよう、構成や企画に新しい発想を取り入れ、常に進化する『広報誌「しこく」』を作り続けたいと考えています。200号は通過点にすぎません。これからも第14旅団の魅力と誇りを伝える一冊を、心を込めて届けてまいります。

—— 部外広報を通じ、地域の皆様とともに歩み続けます ——





災害派遣要請に基づき、初動対処部隊が活動拠点に前進

陸上自衛隊 中部方面隊 災害対処訓練

# 07 NANKAI RESCUE

## 南海トラフ地震への備え

第14旅団(旅団長 仲西勝典 陸将補)は、1月19日～25日までの間、『07南海レスキュー』を実施しました。本訓練は、南海トラフ巨大地震を想定し、災害対処能力の向上と、関係機関との緊密な連携体制の確立を目的としています。中部方面隊における最大規模の災害対処訓練として、初動対処、人命救助、物資補給等、総合的に訓練し、実動に即した対応能力の向上を図りました。



通信所を開設し、旅団の災害派遣活動を支える通信基盤を構築



駐屯地への物資補給として、燃料及び糧食を搬入し、活動継続能力を確保

# 通信事業者との協同訓練

善通寺駐屯地において、通信事業者と災害協定に基づいた連携要領を確認し、災害発生時に事業者より提供を受けする通信器材・通信回線等について相互の認識を合わせました。また、応急復旧器材を迅速に被災地へ運搬することを想定した、UH-1Jへの器材の積載・卸下の訓練を実施しました。



【総務省 四国総合通信局】



【SoftBank】



【NTT docomo】



【KDDI】



【NTT西日本】



【Rakuten Mobile】

# 四国電力株式会社との協同訓練

松山駐屯地において、四国電力株式会社との協定に基づき、災害発生時の緊急器材運搬を想定した、器材の積載・卸下の訓練及び停電復旧訓練を実施し、迅速な電力復旧支援要領を確認しました。



【器材の積載・卸下訓練】

【松山駐屯地の停電復旧訓練】

## 医療機関との協同訓練

被災地における迅速かつ的確な医療搬送の体制を確立させるため、医療機関との事前調整をはじめ、機内での応急処置、救助者の搬送、医療機関への引継ぎまでの一連の流れを実動で確認しました。本訓練を通じて、被災地における関係機関との連携を深め、体制の強化を図りました。



## 孤立地域におけるホイスト訓練

第14飛行隊は、出羽島(徳島県)において、孤立した地域を想定した、昼間及び夜間のホイスト訓練を実施しました。現地に着陸できない状況下で、昼夜を問わず救難対応できる能力の向上を図りました。



## 四国南海トラフ地震対策戦略会議

第14旅団長 仲西勝典 陸将補は、四国地方整備局が実施する『四国南海トラフ地震対策戦略会議合同訓練』に参加しました。関係機関との連携を強化するとともに、第14旅団の災害派遣における活動要領を共有しました。

第14旅団は、南海トラフ地震だけでなく、様々な災害に対応できるよう、平素から関係機関と連携した訓練を重ね、即応態勢を万全にしています。



# 四国4県 イベントスケジュール

様々なイベントに参加し、装備品展示 🚚 や音楽演奏 🎵 などを行っています！  
皆様のご来場お待ちしております♪

※ 急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

2/15 (日)  
**防災体験イベント** 🚚

徳島県  
海部郡美波町  
医療保険センター

2/14 (土)  
2/15 (日)  
**艦艇広報** 🚢

徳島県  
小松島赤石岩壁

2/20 (金)  
2/21 (土)  
**第14旅団音楽まつり** 🎵

香川県  
レグザムホール大ホール

2/21 (土)  
2/22 (日)  
**輸送艦「ようこう」  
艦艇広報** 🚢

愛媛県  
松山外交  
第1ふ頭2号岸壁

2/22 (日)  
**牟岐町防災訓練** 🚚

徳島県  
牟岐中学校

3/7 (土)  
**春の防災フェスタ  
2026** 🚚

徳島県  
イオンモール徳島

3/8 (日)  
**宇和島市  
防災シンポジウム** 🚚

愛媛県  
宇和島市  
生涯学習センター

3/21 (土)  
**丸亀大文化祭** 🎵

香川県丸亀市  
市民交流活動センター  
マルタス

徳島県：青    高知県：赤    香川県：緑    愛媛県：オレンジ

この国の未来を

君に託す

自衛官募集

第14  
旅団長



HP



Youtube



X



Facebook

14りよだん 検索 

第14旅団では、HP・X・Facebook・Youtubeにおいて活動状況を発信しています。  
また、HPにおいては第14旅団の紹介やイベント情報などを掲載しております。